



発行責任者 齋藤隆靖 編集責任者 滝沢寿隆

2024年2月15日号
平和 働き、生活できる
人権 労働条件を獲得しよう
環境

ホームページ



メール

<http://unionpeace.main.jp/>info@unionpeace.main.jp

ユニオンネット平和センター（略称：ユニオン平和）

〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-15-9 武蔵野ビル 2F 労働相談室気付

TEL 070-6576-2071

FAX 03-5577-7263

裏金解明から政権交代へ

2024年は激動を予感させる幕開けとなった。元旦の能登半島地震では多くの人が被災に遭われた。被災された方々にお見舞いを申し上げたい。同地域では数年前から群発地震が発生していたが、政府（地震調査研究推進本部）は石川県での地震発生確立は0.1～3%と予測し、石川県（北陸地方）は安全という謳い文句で、北陸新幹線の延長や、温泉観光客の誘致に力を入れていた。北陸電力志賀原発が地震により、外部から電源を受けるのに必要な変圧器の絶縁油漏れ事故が起こり使用不能となった。稼働中であれば大事故となっていたであろう。地震大国の日本に原発を建設、稼働することがいかに危険であるかということが、ますます明らかになったと言える。2日に起きた日航機と海保機の衝突事故も衝撃的だった。日航機の乗員、乗客全員が避難できたことは奇跡だと言われている。まず機体の延焼が遅かったことが挙げられる。またCAによる一連の避難誘導行動が素晴らしかったことに言を俟（ま）たないが、8カ所ある避難出口にCAが全員配置されていた事も要因の一つである。CAは国の分類では「接客・給仕職業従事者」とあるが、乗客の命を守るという重い役割の保安要員でもあると再認識すべきである。羽田空港の年間発着枠は2010年まで30万回だったが、D滑走路の運用や都心上空を通過するルートを採用により、現在48万回強と1.6倍に増えている。1本の滑走路に2分間隔で発着する時間帯もあるという。しかし空港管制官数は全国で2千人と変わらない。安全を守るのは、最後は機械ではなく人間である。JHUで闘う人たちはそういう立場で闘ってきたという。

自民党の派閥パーティーの裏金問題はまさに底なしの感である。問題はキックバックした金が何に使われていたのか真相解明する事である。政治家本人が処罰の対象となっていない今の「政治資金規正法」はザル法で改正は必要だが、私たちが求めているのは派閥の解消、解散ではなく、自民党の解散、解党である。検察にももう少し頑張ってもらいたいが、野党は徹底追及をして欲しい。今、政治（自民党）とカネの問題でかつてないほど国民の政治不信が高まっている。政治への信頼を回復するには政権交代しかない。ここで出来なければ政党の存在意義が無いと言えよう。日体大の清水雅彦教授は「市民と野党の共闘で政権交代」ではなく、そこに労働組合を入れて、本気で「労組と市民と野党の共闘で政権交代」と言った。頑張ろう！ 滝沢寿隆



1.18 新しい戦前にさせない 共同テーブル

共同テーブルは「新しい戦前にさせない」連続シンポジウムを、1月18日に衆議院会館で開いた。ガザ地区への侵攻を続けるイスラエル軍は、現在も激しい攻撃を続けている。封鎖されたガザでは、空爆による非戦闘員への殺傷が続き、物資の搬入も制限されていることなどによる飢餓も深刻化している。

今回のテーマは「なぜ、いまガザ攻撃なのか」「世界史におけるパレスチナーイスラエル問題」をめぐり3人のコメンテーターが報告、会場から6人の質問も受けた。

額額厚（山口大学名誉教授）さんの司会で進められちゃ。主催者挨拶は、佐竹信（評論家）が「戦争が好きで奴らがいる。」、国会で「イラクへの自衛隊派遣を有害無益」と訴えたが、自民党席から猛烈なブーイングが出た。

続いてパネリスト & テーマで、小田切拓さん（ジャーナリスト）、羽場久美子さん（青山大学名誉教授）、前田朗さん（朝鮮大学校講師）が、「ガザは天井の無い刑務所と揶揄される。パレスチナ220万人の経済力は皆無。お金無い食糧が無い実態が続いている。」「ガザ地区で27000人の殺りく」「国連決議が守れない悔しさ、私たちが憲法を守る、憲法9条を使うんだ」と発言された。閉会は、杉浦ひとみ弁護士の「アメリカはイスラエルの攻撃を支持している。私たちは対話の強調から、戦争はダメと強く声を上げましょう。」と訴え終了した。共同テーブルの参加者は220名で、満席状態であった。



共同テーブル会場

1.22 憲法改悪を許さない 署名街宣



新宿駅東南口で『憲法改悪を許さない署名街宣』が行われた。自民党の裏金事件は派閥解散で済まされない。能登半島地震の救援初動遅れは岸田政権の責任。「災害時に活躍するのがオスプレイ」だと宣伝してきた自民党！墜落事故で飛行停止で役立たず。権力の中でしか生きていけない政治（マッチョ政治・おっさん政治）権力の中でしか生きていけないのが、保守政治、自民党政治です。息苦しさから転換させる寛容が目指すものです。苦しみは悪い政治です。良い政治させるそれが野党共闘です。裏金はおかしいことを第一歩に、選挙で優しい生き方ができる。それが寛容ある一番の候補者を当選させることです。頑張りましょう！

新宿駅東南口で『憲法改悪を許さない署名街宣』が行われた。自民党の裏金事件は派閥解散で済まされない。能登半島地震の救援初動遅れは岸田政権の責任。「災害時に活躍するのがオスプレイ」だと宣伝してきた自民党！墜落事故で飛行停止で役立たず。権力の中でしか生きていけない政治（マッチョ政治・おっさん政治）権力の中でしか生きていけないのが、保守政治、自民党政治です。息苦しさから転換させる寛容が目指すものです。苦しみは悪い政治です。良い政治させるそれが野党共闘です。裏金はおかしいことを第一歩に、選挙で優しい生き方ができる。それが寛容ある一番の候補者を当選させることです。頑張りましょう！



1.26 通常国会市民の集い

1月26日、通常国会（会期150日間）が開会した。「金権腐敗の自民党政治糾弾」「能登半島地震被害の救援」等々の徹底議論を求め、衆議院会館前で立憲野党議員と市民の集会を開いた。



通常国会開会行動

主催挨拶は、小田川（共同センター代表）が「今国会

平和・人権・環境



通常国会開会行動



滝沢事務局長

で有事に備えた危険な法案が準備されている。その中身は安保三文書に見られる軍備強化につながるものばかり。」と発言、続いて大椿裕子議員(社民党)、高良鉄美議員(沖縄の風)、石垣のりこ議員(立憲民主党)、山下芳生議員(共産党)の各国会議員と福山しんごさん(市民連合)が発言した。当日の参加者は250名であった。

2.1 日米合同委員会を中止させよう

地位協定に基づく日米合同委員会を中止させようと「#みちばた」が、東京 港区にあるニュー山王ホテル(在日米軍施設)に抗議要請をした。「秘密裏に行われ、憲法の通用しない日米合同委員会に抗議します」の要請文を持って、代表2名



地位協定抗議要請行動

が在日米軍司令部副司令官、ジョージB. ラウル4世准将に手渡そうと面会はできたが、受け取りは拒否された。

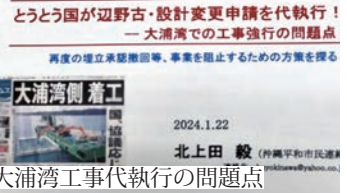
日米地位協定に法的根拠が明記されていない巨大な特権で、最高法規である日本国憲法が通用しない闇の世界を作り出し、国の主権は侵害されている。

【要請文】

1. 日米合同委員会を廃止する事。
2. 過去行われた日米合同委員会の議事録をすべて開示し、広く日本国民に公表する事。
3. 国民不在の中取り決められた日米合同委員会での密約を日本国民に広く公表した上でその全ての密約を白紙とする事。

2.6 沖縄の民意を踏みにじるな 大浦湾代執行を許さない

1月12日には、「大浦湾埋め立て着工させない」終日行動首相官邸まで行った。そして、2月6日には「とうとう国が辺野古・設計変更申請を代執行!」をテーマに連合会館で学習会が開かれた。講師は北上田毅さん(沖縄平和市民連絡会)。



新たな段階に入り厳しさも増したが、無謀な建設、矛盾は明らか! 全国が沖縄に目を向けよう! と訴えられた。



北上田毅さん

辺野古移設をめぐる代執行は国と司法が一体化して強行してきている。沖縄の民意を踏みにじる暴挙であり、しかも、12年も要する工事であり、普天間基地の問題は全く解決されていない。

政府は、次々と南西諸島に自衛隊の基地を建設し、つくられた台湾有事が沖縄有事にすり替えられている。第二次大戦で沖縄の4人に1人が犠牲となったことを忘れないし、大浦湾埋め立ての遺骨土砂を海に捨てさせない、二度と沖縄を戦場にしない、武力によらない憲法に基づく平和外交を求めている。



大浦湾工事代執行の問題点学習会



1.26 新社会党旗開き 日本を戦場にさせない

1月26日、東京千代田区で新社会党全国旗開きが開かれた。記念講演として「沖縄・日本を戦場にさせない」をテーマに伊波洋一参院議員に話を聞いた。

22年12月、国会で何ら議論が無く閣議決定をした安保三文文書は米国の言うままに「日本の安全保障を変えた」それは日本を戦



伊波洋一参院議員



委員長 岡崎委員長

場に引き込み、南西諸島の島々の住民を邪魔者にして、島を要塞化するものです。一昨年の12月に国会で何の議論もせず、自民党内で1年かけ、有識者の声も聞いたと身内の論議を正当化して、強行した。これらは安倍政権時の置き土産で日本の憲法を変えてしまった。防衛費を倍に戦争準備に5兆円も使う。隣国に脅威を煽る43兆円は強硬化、持続性などの長く戦える弾薬庫の建設。

日本が戦場になる。沖縄だけでないです。なぜ蓄えをするのか？防衛白書から離島を想定した戦略です。島を要塞化し住民は邪魔で

しかない。放牧する牛や山羊は住人の10倍になるどうする気か？ジュネーブ条約で住民を巻き込まないとあるが、全く無視をする。土地規制法は、沖縄50の離島を要塞化する。米軍は東あじ緊張で日本から引き上げる22年末の安保三文文書を岸田政権は嘘を繰り返す。「与党、有識者と話した。1年を超える論議してきた」。防衛費5兆円戦争準備に5兆円！近隣との外交がされない。

東シナ海は中間線です。尖閣列島は棚上げにしている。年間中国船籍が100隻入る。日本は数隻。警告で出ていっている。全面戦争を米国は望んでいない。石垣島、宮古島を戦場にする想定があるが絶対に阻止をする。何としても沖縄、日本を戦場にさせてはいけない。頑張ろう！

2.1 JALは早期解決しろ 錦糸町街宣行動

2月1日にJAL不当解雇撤回の街頭宣伝が錦糸町で行われた。JHUは、1月11日には、羽田衝突火災の分析と見解を、「不安全要素や事故の背景を指摘するのは現場の労働者です。そのためには労働者が安心して働ける職場が必要であり、自由にモノが言える職場が保証されなければなりません。労働組合の役割は益々重要です。」と発した。



宮川さん

ユニオン平和に参加しましょう

ユニオン平和は、フォーラム平和・人権・環境に加盟しているユニオンの集合体です。平和・人権・環境に係わる諸課題の理論・情報・行動を発信していきます。

加入は、団体、サポーター会員として、個人単位での加入もお願いしています。

是非ご参加ください。

会費一年会費

団体：一口 1000円

個人：一口 1000円

※団体個人とも、可能な方は複数口お願いします。

※サポーター会員証を発行しています

平和・人権・環境

